

議会だより

あまぐさ



目次

令和6年度当初予算	2~3
3月定例会、1月・3月臨時会概要	4
質疑あれこれ	5~6
賛否の分かれた議案	7
請願・陳情	8
町政を問う 一般質問	9~18
議会あれこれ	19



大口町議会
ホームページ

No.240

令和6年4月18日
発行：愛知県大口町議会

令和6年度一般会計予算
108億円(前年比▲3.3%)

予算を見れば

公債費(町の借金)を極力抑え、将来にツケを残さない一方で

観光振興事業に期待

観光振興事業:1768万円

より多くの観光客や町民が集う、他に負けない桜の観光名所として、五条川桜並木を一層PRするため、ムービングライトの照明演出の充実と、近隣農地を菜の花畑とし、桜と菜の花のコラボレーションを演出

- 主な内容 五条川遊覧船事業(121万円)
- 桜まつり景観形成拠点ライトアップ(195万円)
- 新能上演(500万円) 桜まつりにあわせて幻想的な世界を演出予定



議会はここに注目 !

大口町の魅力を知っていただき、大口町のファンを増やすことができるか
大口町を好きになってもらって、定住を考えてくれる人が増えるか

感染症等予防事業を注視

感染症等予防事業:1億1714万円

乳幼児や学童、高齢者に対し、安定的に予防接種の機会を提供し、安全で有効な予防接種を実施
带状疱疹ワクチン接種助成を継続

新型コロナウイルスワクチンは、高齢者インフルエンザワクチン同様に65歳以上の方等を対象予定

- 主な内容 インフルエンザ予防接種(1457万円) 带状疱疹ワクチン接種(561万円)
- 新型コロナワクチン接種(1695万円) 高齢者肺炎球菌ワクチン接種(104万円)



議会はここに注目 !

接種率の見通しが難しい事業ではあるが、適切に予算執行されているか注意深く見ていく

公共施設のこれから

学校給食センター施設管理事業:5854万円

- 主な内容 学校給食センター整備基本計画策定(700万円)
- 老朽化が深刻になっている給食センター
- 食の安全を守りつつ災害時への対応ができる施設を計画



温水プール管理事業:7849万円

- 主な内容 指定管理料(6008万円) 温水プール施設調査(1676万円)
- 竣工から40年以上経過 建物等が継続して利用できるかを調査

地域活動推進事業:8235万円

- 主な内容 河北学供外壁改修等工事(2196万円) 屋根や外壁の防水塗装工事等

議会はここに注目 !

これから増える公共施設の老朽化問題 町とともに議論を進めていく

町税の税収は全体で4.3%増加の61億4千万円を見込んでいるのになぜ一般会計歳出が前年比を下回るの?



今ある財源を安易に使うのではなく、今一度立ち止まって見直しをかけることにしたからです



令和6年度 当初予算総額 (千円以下四捨五入 割合は前年比)

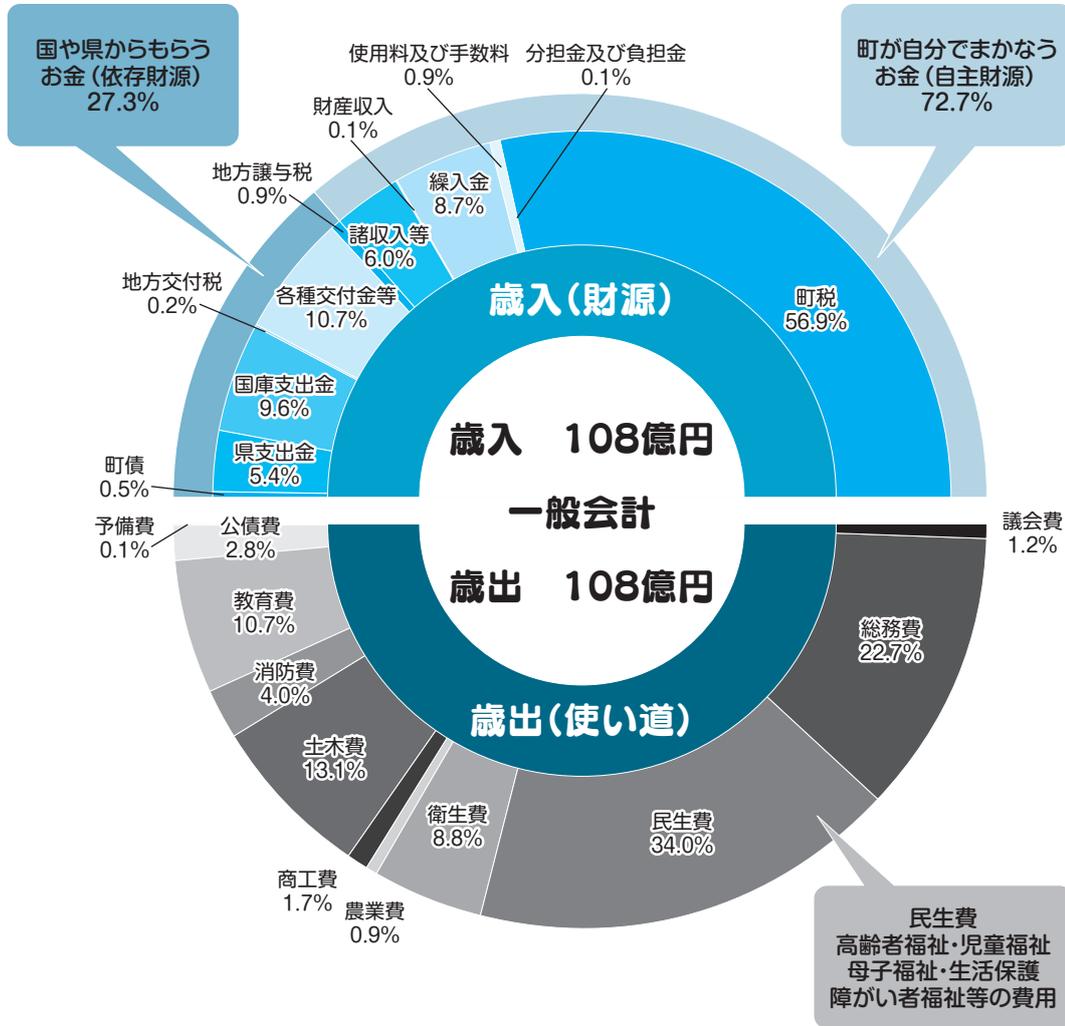
一般会計	108億0000万円	3.3%	↓
特別会計	39億4975万円	0.3%	↑
下水道事業会計	12億4858万円	8.4%	↓
合計	159億9833万円	2.9%	↓

■特別会計には、土地取得、国際交流、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、次世代育成事業の6特別会計があります

町の未来が見えてくる

増え続ける民生費（医療・介護・子育て予算）に対応

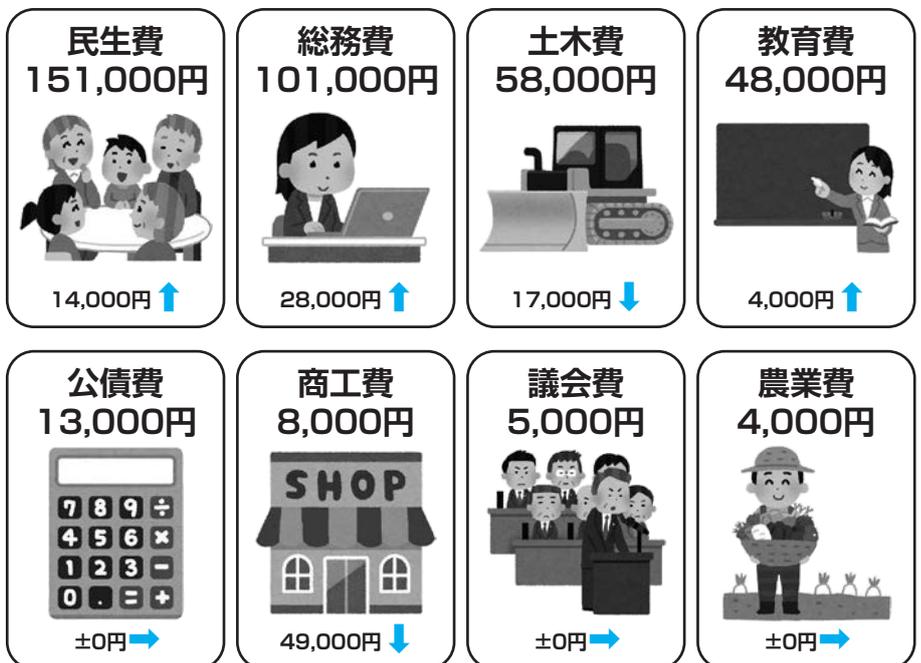
予 検
証 算



議会は令和6年度予算を賛成多数で可決。
町はどこにお金をかけ、何を目標しているのか。
鈴木町政が掲げる3つのまちづくり戦略「若い世代の定住・子育て支援」「健やかな暮らしづくり」「活力ある産業づくり」をどこまで実現できるか。
議会として、しっかり見届けます。

令和6年度
一般会計予算
町民1人あたり
いくら?
令和6年2月1日現在
人口24,207人で算出

1人あたり
446,000円
の予算になります
前年比
13,380円 ↓



質疑あれこれ



本会議での議案質疑、及び総務建設、文教福祉の各常任委員会での主な質疑です。

令和6年度一般会計当初予算

システム標準化の詳細は

問 電算システム開発委託料のシステム標準化移行業務1億1668万8千円のシステム標準化の詳細は。

答 令和6年度中の移行完了は、困難であると見込んでおり、令和7年度まで2年かけての移行を計画している。

問 税、社会保障といった住民情報システムを、国が推奨する標準システムに移行する委託料である。

答 具体的には、住民基本台帳、個人住民税、固定資産税、国民健康保険、子ども子育て支援といった法令に基づいて行う業務が対象となる。

システム標準化とは

現在、自治体ごとに独自の情報システムが導入されており、他の自治体と情報共有や連携が難しいという課題がある。自治体が使用する情報システムに対して、一定の基準や規格を設け、統一的な取り扱いを促進することを指す。

防犯カメラ設置場所は

問 防犯カメラ設置予定10か所。年間44万3千円の内容と設置場所は。

答 5年10基のリース料が443万円で、1年88万6千円となるが、令和6年度は10月に設置予定のため、予算は半分の44万3千円としている。設置場所は通学路、過去の不審者情報、事故発生箇所の観点を勘案し、3つの地域自治組織内に各3基程度設置する予定。

問 自転車乗車用ヘルメット着用促進に80万円の予算。ヘルメット着用をさらに促すために考えている施策は。

答 愛知県の補助が延長となり、本町も県と歩調を合わせ、令和6年度も実施。引き続きヘルメット着用促進のため、広報紙等により啓発していく。

五条川遊覧船事業の維持費は

問 薪能上演および映像配信609万円。令和6年度は桜まつりに合わせた上演を計画とのことだが、子どもたちも鑑賞する機会が得られるのか。また今後、定期上演していく予定は。

答 周知の枠を小中学校にも広げる。定期上演については、毎年度予算計上していきたい。

問 五条川遊覧船事業。今後の継続とその維持費は。

答 協働委託事業として展開する。維持費は船の修繕や保険料、また6年に一度小型船舶検査料がかかる。

高齢者福祉サービスの実績

問 高齢者福祉事業における配食サービス288万円。サービス利用者数と1食の単価は。

答 利用者は90人で単価は200円。一カ月に1200食として算出している。

問 外出支援サービス590万円。この事業の利用実績は。

答 令和6年2月末現在で申請が576人。うちタクシー券のみが358人、バス券のみが23人、両方が195人。



公園整備工事の内容は

問 役場南ひろばのミスト設置工事は、どのような計画か。

答 東屋^{テマヤ}2か所にボタンを押すと一定時間ミストが出るタイプを設置する。資材搬入に3か月を要するが、暑くなる前になんとか設置できればと考えている。

問 小口城址公園のお堀整備工事の内容は。

答 ハツ橋を撤去し、お堀床にはコンクリートを張って草が生えないように施す。また、中保育園児のみなさんと保護者の協力を得て、アヤメを植えたいと考えている。



臨時会・定例会で全議案可決

・ 令和6年 第1回 臨時会 会期 1月29日

提案された議案は全会一致で可決

令和5年度大口町補正予算

一般会計補正予算(第10号) 1億689万5千円 増額

・ 令和6年 第2回 定例会 会期 3月4日～3月25日

賛否の分かれた議案 7ページ参照

令和6年度大口町歳入歳出予算

一般会計	108億円
土地取得特別会計	1億5200万2千円
国際交流事業特別会計	931万6千円
国民健康保険特別会計	18億5千万円
後期高齢者医療特別会計	4億3649万7千円
介護保険特別会計	14億7877万8千円
次世代育成事業特別会計	2315万4千円
下水道事業会計	12億4858万2千円

条例の改正

大口町町長等の損害賠償の上限を定める条例の一部改正
大口町地域交通推進会議設置条例の一部改正
大口町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
大口町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
大口町消防団員等公務災害補償条例の一部改正
大口町国民健康保険税条例の一部改正
大口町精神障害者医療費支給条例の一部改正
大口町介護保険条例の一部改正
大口町指定介護予防支援等の事業の人員、運営等に関する基準を定める条例の一部改正
大口町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正
大口町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

令和5年度大口町補正予算

一般会計補正予算(第11号)	693万円 増額
一般会計補正予算(第12号)	5億2467万5千円 減額
土地取得特別会計補正予算(第3号)	2063万4千円 減額
国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	169万8千円 減額
介護保険特別会計補正予算(第4号)	3205万5千円 減額
次世代育成事業特別会計補正予算(第2号)	1711万2千円 減額
下水道事業会計補正予算(第4号)	工事費等に係る 必要な予算を補正

その他議案

橋梁建設工事の請負契約の変更
橋梁修繕工事の請負契約
大口町道路線の変更

委員会提出議案

大口町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

議員提出議案

大口町議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正

・ 令和6年 第3回 臨時会 会期 3月29日

提案された議案は全会一致で可決

条例の改正

大口町税条例の一部改正
大口町都市計画税条例の一部改正
大口町国民健康保険税の一部改正

賛否の分かれた議案

○=賛成 ×=反対

※議長は採決に加わらないため空欄

議案等	氏名	山崎	佐名	酒井	宮川	飯田	社本	松本	江幡	丹羽	仙田	藤田	鈴木	江口	大竹	齊木
議案第10号 大口町国民健康保険税条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
議案第12号 大口町介護保険条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○
議案第22号 令和6年度大口町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○

討論要旨 (抜粋)



大口町介護保険条例の一部改正

値上げをしない努力を

反対 江幡満世志

介護保険は国保と違い、町が主体であるため、保険税を独自に決めることができる。一般会計からの繰入金を活用し、値上げをしないで欲しい。

賛成 飯田正志

必要経費に対する保険料基本額の増額は、本事業を恒久的に維持していく上で、ある程度の負担をお願いすることは必要であると考える。

大口町国民健康保険税条例の一部改正

制度そのものが問題

反対 江幡満世志

今後保険税の統一を加速させるため、県から町に対してより厳しい対応を求めることは明白である。住民の福祉の向上と負担の軽減を考え条例改正には断固反対。

保険財政の安定化を図る

賛成 飯田正志

今回の条例改正は、令和6年度の国民健康保険事業費給付金の納付に必要な財源に不足が生じることを理由とするもので、国民健康保険財政を健全で安定的なものとするためには必要である。

令和6年度

大口町一般会計予算

物価高騰対策が欲しい

反対 江幡満世志

子育て支援に一定の評価はするが、保育園の給食費が小中学校の負担額よりも多いのでは、支援に疑問を感じる。住民の福祉向上は地方自治体の一番の使命であるがゆえに必要な職員体制や予算配分は重要。適確な判断で執行されることを願う。

行政需要の取捨選択

賛成 鈴木和江

町長の「令和6年度は少し予算を縮小して立ち止まり、本町にとって何が必要か、考えをまとめたい。」との発言を踏まえ、削るところは削り、必要なものにはお金をかける堅実な予算編成である。

本定例会では委員会および議員による議案を2件提出しました

委員会提出議案第1号

大口町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

これは、地方自治法が一部改正され、議員個人による町との請負が政令で定める一定金額（300万円）までは、規制の対象から除かれることとなったことに伴い、その必要な事項を定めるため条例を制定するものです。

議員提出議案第1号

大口町議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について

これは、私たち議員が積極的に政務活動（調査、研究、その他の活動）を行うことにより、一層視野を広げ、資質を上げるため、政務活動費の交付限度額を「6万円」から「12万円」に改正するものです。

いずれも全員の賛成をもって可決しました

今一番困っている有害鳥獣は

問 可燃ごみ袋のコストは。今後値上げの予定は。

答 可燃ごみ袋1枚あたりのコストは令和5年度実績で表のとおり。年間の収集費用は約4370万円、ごみ袋1枚につき約38円の収集費用がかかるが、当面値上げは考えていない。

問 有害鳥獣駆除に45万円の委託料。今一番困っている鳥獣は。

答 又トリアによる被害が増加している。先日も巾下川流域で巣を発見し17匹を確保したところである。

■1枚あたりの単価

大	6.05円
小	4.84円
減	3.30円

又トリア

農業等に被害を及ぼし、堤防などに穴を掘るため堤防破壊の原因にもなっている。害獣として駆除の対象となっており、見かけたら連絡を。



温水プール 利用者への安全配慮は

問 小学校水質検査について。プールの水質検査は当然だが、年に2回程度でも飲み水の水道水検査をする必要があるのではないか。

答 飲み水としての水道水検査は、今後検討してまいりたい。

問 温水プール調査。利用者への安全配慮と利用時の影響は。

答 休館日を利用する等ご利用のみなさまには迷惑のかわらないようにしたい。なお、調査は令和6年度単年の予定である。

条例改正

大口町国民健康保険税条例の一部改正について

問 国民健康保険税が納付金によって左右される仕組みになっているが、利用者負担の公平性が保たれるのか。

答 制度改正前は全て市町村で賄っていた保険給付費は、県全体で賄い、県から交付金として交付されることになった。たとえ足りなくなっても運営する自治体にとっては、安心が得られ公平である。

問 本町は土地を売ったりする方もみえ、所得が高い方が多いため高く算定されている。被保険者が増えるということは、払えなくなる人が出てこないか。

答 所得が少ない人には、所得に応じて7割、5割、2割の軽減措置がとられている。

大口町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

問 現在、本町には何人のパートタイム会計年度任用職員がいて、何人に該当する条例改正なのか。

答 今回の条例改正は会計年度任用職員に対して、も勤勉手当を支給できる

よくなるもので、その条件は任期が6か月以上かつ週15・5時間以上の勤務の方だが、令和6年度一般会計予算では、255人中該当者は230人で、該当しない人は25人である。

令和5年度補正予算

歳入歳出それぞれ5億2467万5千円を減額し総額を115億7005万5千円とする

問 環境性能割交付金639万円の減額だが、この先エコカーが増えること交付金も減るのか。

答 この交付金は、車両の種類に応じて0〜5%の割合でもらえる交付金で、エコカーが増えれば減る可能性はある。

問 農業費繰越明許費補正757万4千円について、岩倉用水工事の分とことだが、5月末までに工事が間に合わない場合はどうするのか。

答 用水工事は、水が入る5月末までに完了しないといけない工事である。予算を繰越さないよう、必ず間に合わせるため、現在工事を進めているところである。

問 感染症等予防事業の乳幼児等予防接種3300万円の減額について、前年度もほぼ同額の執行残だが、予算の30%も残っている理由は。

答 予算は出生数220人で組んでいるが、ここ数年は200人を切っているために予算を下回る結果となっている。

問 商工業振興事業の企業立地促進事業3095万6千円の減額理由は。

答 当初は6社を予定していたが、うち2社が補助金対象条件を満たさなかったため、その分が減額となった。



町政を問う

議員による一般質問

一般質問とは、町長（執行機関）に対して、町の考え方や町民生活に関わる大切な内容について問いただすものです。
大口町では年4回の定例会でのみ、一般質問を行うことができます。
令和6年3月定例会では9人が一般質問を行いました。

江口 昌史	町道役場前線と町道小口線について ……	10
鈴木 和江	南海トラフ地震に備えて GIGAスクール構想タブレットについて ……	11
佐名 かよ子	防災について 産前産後の支援について …… 子どもの遊び場の充実について 窓口での音のバリアフリーについて	12
江幡 満世志	第8次大口町総合計画に向けて方針を問う 補聴器購入助成を実施せよ …… 公園のあり方を問う	13
丹羽 勉	大口町立小中学校のPTAについて 自衛官募集について …… 減資・分社化について	14
宮川 基英	町づくり支援団体へのサポートは ……	15
仙田 王一	企業支援について ……	16
山崎 卓美	2050年カーボンニュートラルへの取り組みについて ……	17
酒井 一平	町の広報戦略について …… 広報を使ったまちづくり	18



追跡！ あれからどうなった？

1年前の一般質問のその後をお伝えします

令和5年3月定例会にて質問

大口町の空き家対策は
空き家バンクの成約件数は。

江口昌史議員の質問

令和5年度における空き家バンクの登録件数は1件であった。
今後も本制度の周知に努めていく。

質問者の満足度

がんばれ

空き家バンクは、空き家という社会問題を解決するためにも大変有効だと考えるので、更なる周知をお願いする。

携帯型緊急通報装置の導入を

緊急通報装置は、緊急時に高齢者の見守りに有効なツールであり、固定電話を設置していない方でも利用できる携帯型緊急通報装置を導入する考えは。

佐名かよ子議員の質問

高齢者等の見守りに活用できるツールは多種多様。
先進事例も含め、引き続き調査研究を重ねる。

質問者の満足度

まだまだ

先進事例の調査研究と、見守りに有用と思われるツールの効果などの検証もお願いしたい。

請願・陳情 町民の声を慎重審議！ 議会の意味は

要望を町・県・国に伝える方法として「請願」「陳情」があります。町民みずからが町議会に提出し、これに対して議会は、採択・不採択の意思表示をします。

●請願 ※請願は、議員の紹介が必要です

号	題名	本会議採択結果
1	「議員さんに分かってほしい」、「しゃがむことが困難」、余野中央公園等のトイレを洋式化に求める請願	賛成少数により 不採択
2	「議員さんに分かってほしい」、抗がん剤治療等で働くことができなくなり、無収入になる人に対する医療費の無償化を大口町に求める請願	賛成少数により 不採択
3	「議員さんに分かってほしい」、タクシー助成券を初乗り運賃券から金額券とし1度に2枚以上利用できるように大口町に求める請願書	賛成少数により 不採択
4	「議員さんに分かってほしい」、加齢による中等程度の難聴者に補聴器購入助成を求める請願	賛成少数により 不採択
5	大口町教育委員会はいじめ防止対策推進法にある規定に反して第三者による外部調査組織を常設している。常設の大口町いじめ問題対策委員会は不当な組織であるため常設組織を即座に廃止し、臨時の外部調査組織とする事を求める請願	賛成少数により 不採択
6	大口町教育委員会のさじ加減で第三者による調査が開始される現状では子どもを守ることは出来ない。現状を改めるために大口町いじめ問題対策委員会に対し詳細の取り決めを求める請願	賛成少数により 不採択
7	校長会等の教員の団体から毎年現金を受けとっていたことが明らかとなった名古屋市教育委員会事務局。鈴木町長主導の下で大口町教育委員会に対し現金などの金品の授受に対する実態の把握を含めた調査を求める請願	賛成少数により 不採択

●陳情 ※陳情は、議員の紹介は必要ありません

号	題名	本会議採択結果
1	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	文教福祉常任委員会において 聞き置く
2	職員の人権も福祉の対象者の人権も守るために、国に対して介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げと職員配置基準改善の意見書提出を求める陳情	文教福祉常任委員会において 聞き置く
3	安全安心な保育を守り、職員が働き続けられる保育職場とするために、最低基準としての保育士配置基準を引き上げ、公定価格を抜本的に改善する意見書提出を求める陳情	文教福祉常任委員会において 聞き置く
4	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	総務建設常任委員会において 不採択

上程する定例会	提出期限
令和6年 6月定例会	5月15日
〃 9月定例会	8月15日
〃 12月定例会	11月15日
令和7年 3月定例会	2月14日

※提出期限が土日祝の閉庁日に当たる場合はその直前の開庁日が期限となります。

請願・陳情の提出には締切日があります。ご希望される方は、提出期限をご確認の上役場3階議会事務局へご提出ください。

請願・陳情提出期限について



審査結果はこちらから
ご覧いただけます

目指せ耐震率100パーセント

迫りくる南海トラフ地震の備えは

部長 特に耐震を働きかけていきたい

問 地震の時、家の崩壊がなければ、自助、共助で立ち直ることができると思う。本町の危険家屋、耐震がなされていない家屋は、どの程度あるのか。

まちづくり部長 耐震診断を受けてから耐震化へと進むが、耐震化への利用実績には結びついていないので本年度は特に耐震化促進への助言に力を入れていきたい。

まちづくり部長 令和3年3月の時点で耐震性のある住宅が4607戸、約84%の割合で残りの878戸、約16%は耐震性がないと判断。

問 本町の防災部署の女性の人数を問う。高齢化と共に備蓄品にも変化が必要か。

問 耐震化促進は、自治体の努力が鍵と思うが本町での助言は。

地域協働部長 女性は2名存在するが、防災力向上には女性の視点が大切。関係する女性職員とも意見聴取や情報交換を交え女性の観点を大切にして参りたい。能登半島地震の状況や今後の高齢化を鑑み備蓄をしていく。

ICT支援員の配置

今後の小、中学生のタブレット授業

部長 資質・能力の育成のために活用

問 目の健康状態は、タブレットの使用でどのようになっているか。どのような目の健康観察がされているか。

生涯教育部長 視力低下の児童・生徒が増加しているが、日々の暮らしの中においてもスマートフォンやゲームなどの使用により目を酷使していることが多い。家庭でのタブレット等電子機器を使用する際の注意事項をまとめた物を配布して指導を継続的に行っている。

問 現場の先生方がICT機器を使いこなすために必要な、ICT支援員が常駐しているかを問う。

生涯教育部長 令和3年度、4年度、5年度までは各校を巡回しながらタブレットの活用方法のアドバイスや授業支援を先生方に行ってきたが、先生方も操作等に慣れたこともあり、令和6年度からは、採用しない。しかし新しいアプリや新制度等が導入された場合は、ICT支援員の配置も考える。



詳細はこちら



令和6年3月定例会
一般質問(鈴木議員)

小口線における延伸工事は

部長 早期に工事着手を進めたい

問 令和5年8月28日に
開通した小口線・役場前
線は地域交通にどのよう
な変化をもたらしたのか。

答 小口線の延伸工事に
ついて、樋田橋から大口
桃花台線までの工事内容
の詳細は。

建設部長 小口
線と役場前線の開通によ
り、小口線を南進する通
勤車両等が抜け道として、
通学路や周辺生活道路へ
入り込んでいたものが解
消され、児童生徒の通学
時の安全確保が図られた
ものと考えている。また、
役場前線では、隣接する
商業施設及び役場利用者
への利便性と安全性が向
上し、コミュニティバス
の停留所を整備したこと
で、乗車がしやすくなっ
たとも考えている。

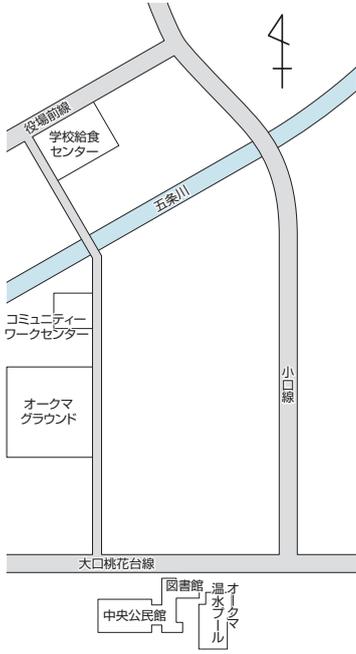
建設部長 小口
線の道路規格、設計条件
は車線数2、車線幅員3m、
路肩幅員1・5m、歩道
幅員3・5mの16m道路
を計画している。また、
町道大口桃花台線との交
差点については、将来的
に信号交差点となるよう
に整備していく。

問 小口線から桃花台線
までの延伸工事計画が進
んでいく現状において、
将来的な交通量の増加が
予想される大口桃花台線
の4車線化への考えは。

建設部長 大口
桃花台線の4車線化には
用地の確保等多くの課題
があるので、小口線開通
後にすぐ着手することは
困難と考えている。

問 今後、大口桃花台線
から国道41号へと向かう
交通渋滞の解消にはどの
ような対策があるのか。

建設部長 渋滞
解消は検討すべき大きな
課題であるので、効果の
高い対応策を検討し進め
ていく。



詳細は
こちら



令和6年3月定例会
一般質問(江口議員)



補聴器購入助成を実施せよ

聴力検査を特定健診項目に

部長 国の研究結果や動向を注視する

問 聴力検査を特定健診に入れるべきではないか。

問 WHO基準で補聴器購入助成をして欲しい。

健康福祉部長 国により統一的に定められた健診項目により実施しており、目的が糖尿病など生活習慣病の早期発見や重症化予防にあるため聴力検査は健診項目に加える考えはない。

健康福祉部長 WHOの認知症リスク低減のためのガイドラインでは補聴器使用を推奨する科学的根拠は不十分とされている。実施する市町村も増えており、一方では取りやめた例もある。補助の内容も様々で国の研究結果や動向を注視しつつ検討してまいる。



公園等のトイレを洋式にせよ

公園施設の整備等、順次対応を

部長 増築や改築工事を計画している

問 公園等にあるトイレの状況は。和式水洗・洋式水洗・小用便器・多目的トイレの実情を示せ。



建設部長 トイレが設置されている13都市公園のうち、洋式トイレが設置されていない公園は、余野2号公園・余野4号公園・余野5号公園・竹田公園だが増設や改築などを進めており、令和6年度は竹田公園に増設を計画しており、他の3園も増設・改築を行う計画である。



詳細はこちら



令和6年3月定例会
一般質問(江幡議員)

産後ケア

産後ケア事業の拡充の考えは

部長 日帰り・訪問型をR6年度から実施

問 産後ケア事業がより利用しやすくなるよう、日帰り・訪問型等の選択肢も必要ではないか。

健康福祉部長 産後ケア事業は、核家族化等により周りからの支援を受けることが難しい状況になり、より一層の支援が必要となると思われる。宿泊型に追加し、日帰りや訪問型の産後ケアを令和6年度から実施する。

問 現在産後ケア事業のサービスを受けられる対象は、本町に住民票がある産後4カ月までのお母さんと赤ちゃんとなっている。訪問型について、生後4カ月以降の拡充の考えは。

健康福祉部長 訪問型については生後4カ月以降1歳未満の乳児を持つお母さんにも対応でき、安心して育児ができる支援をしていく。

防災への取り組み

防災グッズや避難所備品の展示を

部長 展示する方向で検討

問 町の公式LINEを使って、防災情報を一覧的に表示できるような仕組みを構築・検討できないか。

総務部長 広報・広聴業務を所管している秘書広報室と防災業務を所管している町民安全課にて調整し、検討していく。

問 各地域の防災会議等で、避難所運営ゲーム(HUG)を取り入れてはどうか。



地域協働部長 各地域自治組織と行政区が連携した取り組みとして有用なものであると認識している。折を見てご案内ができればと思う。

問 防災グッズや避難所備品を町役場などの公共施設で展示してはどうか。

地域協働部長 町民の方の防災意識向上をより図るため、役場玄関ロビーなどにおいて展示する方向で検討する。

【用語解説】

避難所運営ゲーム(HUG)とは
避難所運営をみんなで考えるためのアプローチとして、静岡県が開発した図上訓練型のゲームです。「避難所(H)・運営(U)・ゲーム(G)」の頭文字をとり「ハグ」と読みます。

詳細はこちら



令和6年3月定例会
一般質問(佐名議員)

町づくり支援団体へのサポートは

後継者不足への対策は

部長 草刈り団体活動のサポートも検討

問 現在、町内において草刈り活動に従事している団体はいくつあるか。

建設部長 事業継続への懸念は、他の団体関係者からも聞かれるようになってきている。

建設部長 町内の河川及び道路において草刈り等の活動をして頂いている団体は10団体ある。

特に、五条川の草刈り活動は桜の景観保存と密接な関係にあり、活動継続のための対策が必要と考える。そこで、令和6年度より、「大口町桜保存会」を設立し、苗木育成と補植を始め、草刈り団体活動へのサポートも検討していく。

問 高齢化・後継者不足で草刈り従事者が減少した場合、町はどのような対策を取る必要があるか。

「大口町桜保存会」を設立し、苗木育成と補植を始め、草刈り団体活動へのサポートも検討していく。

問 草刈り活動中の事故や怪我はどのように補償されるか。

建設部長 「大口町団体活動総合補償」により補償される。また、町が発注する河川の草刈り業務契約において、団体が任意保険への加入を希望する際には、その保険相当額を加算して契約をさせて頂いている。

問 今後、ボランティア活動活性化のために、町として取り得る施策はあるか。



地域協働部長 町としては、お一人おひとりが持つ「何かやってみよう」という自発的な想いを行動に移せるための後押しをしたり、全国の事例も参考にしながら、大口町の実情に照らし合わせても調査・研究していきたい。

町としては、お一人おひとりが持つ「何かやってみよう」という自発的な想いを行動に移せるための後押しをしたり、全国の事例も参考にしながら、大口町の実情に照らし合わせても調査・研究していきたい。

詳細はこちら



令和6年3月定例会
一般質問(宮川議員)



PTAのあり方

目的と役割は

部長 児童生徒の健全な発達を目指す

問 PTAは社会教育団体の一つで任意団体であるがその目的と役割は。

問 登下校の見守りなど地域との活動は。

生涯教育部長

保護者と教職員が協力し、児童生徒の健全な発達と福祉の増進を図るとともに会員相互の研修と親睦を図ることを目的とする。また、学校、家庭、地域の連携により、教育的環境の整備充実することが考えられる。

生涯教育部長

あいさつ運動、通学路の危険箇所・避難場所調査、中学校の資源回収など地域との連携がはかられている。

問

学校という組織にPTA不要論を見かけるがどのように認識しているか、また、その必要性は。

教育 長世間

にPTA不要論のような考え方があふれることは認識しているが、PTA活動は保護者と学校が協力して、子どもたちの健全育成に向け活動できる大切な場であり、保護者と教職員が「子どもの教育」という共通の関心で結ばれた団体として、「大口の子どもは大口で育てる、大口の子どもは大口で育つ」のもと、進化発展させることが大事だと考える。



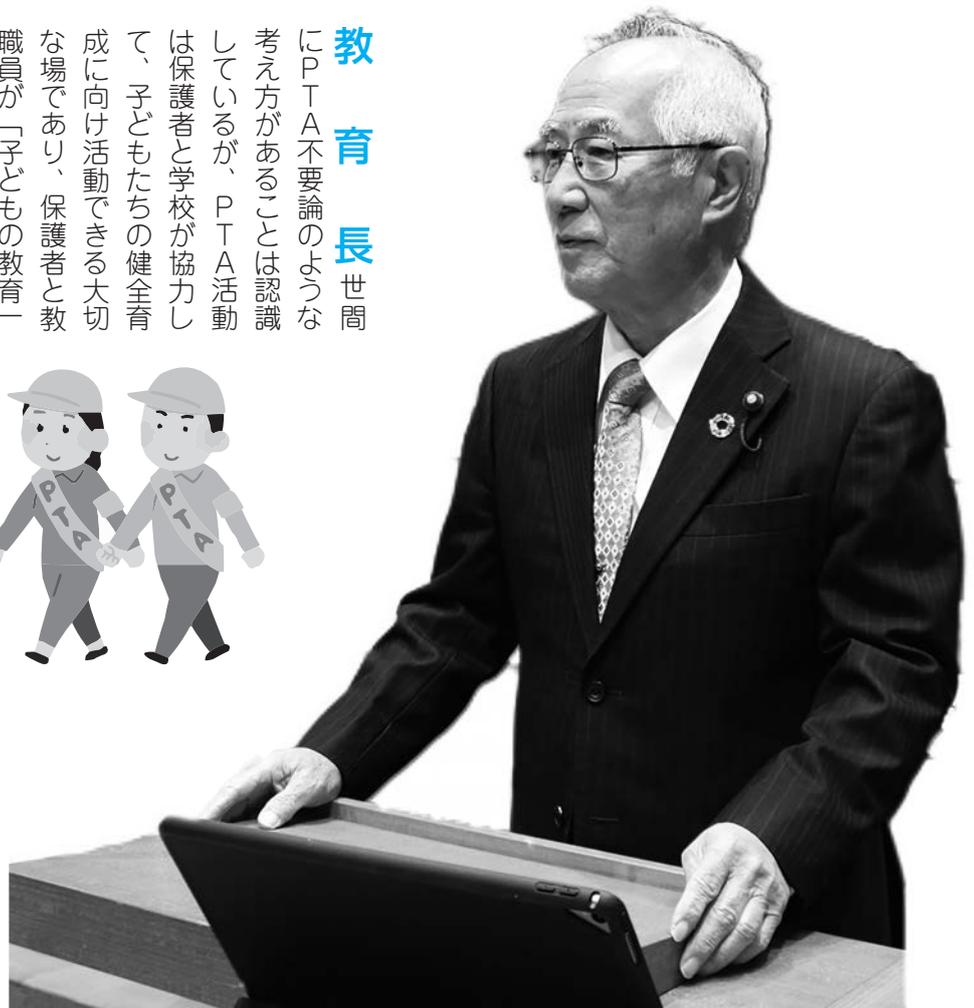
詳細はこちら
▼▼▼



令和6年3月定例会
一般質問(丹羽議員)



大口中学校資源回収のようす



大口町地球温暖化対策実行計画

排出ガス削減目標達成への道筋は

部長 R7年度検証を踏まえ見直し検討

問 温室効果ガス排出削減目標に対して、現在の実績とその評価は。

まちづくり部長 2022年度実績値は、「事務事業編」について、増減率で算定すると19%の削減。また、「区域施策編」については、2020年度の短期目標と2030年度の中期目標の中間にあたる2025年度に、排出量の実績調査を行う予定。評価については、2013年度と2022年度を比較し、部門別では、電気、ガソリン、LPガスは減少傾向にあるものの、都市ガスが増加傾向にある。

問 国や県の環境に対する方針が見直されている。本町の実行計画の見直しは。

まちづくり部長 「区域施策編」については、国や県の施策は見直されたが、目標の達成状況については、2025年度に検証することとしており、それを踏まえ、見直しを検討していく。

問 本町の取組を加速するためゼロカーボンシティ宣言の考えは。

まちづくり部長 宣言をするには町民や企業の一定の理解や共通認識を持つことも大切。また、2050年度に二酸化炭素実質排出量ゼロへの取組についても研究していく必要がある。今後、他の事例も研究しながら検討する。

問 本町公用車更新において、新車に限らず、中古車両（電動車）も加えては。

総務部長 中古車の購入にあたっては車の状態が一樣ではなく、購入する際の仕様書の作成も煩雑になり、不具合発生時の対応もまちまちとなることが想定され、中古車を対象に含めることは消極的にならざるを得ない。

詳細はこちら
▼▼▼



令和6年3月定例会
一般質問（山崎議員）



企業誘致の現状と今後の方向性は

部長 農業、商業とのバランスを考慮

問 「大口町企業立地促進事業奨励金」及び「大口町内企業再投資促進補助金」を利用した企業の実績と内訳は。

「大口町企業立地促進事業奨励金（企業立地の安定かつ促進を図るため、大口町内で工場等の新增設又は償却資産の取得を行う事業者への奨励金）」による利用は、新設奨励金4件、増設奨励金6件、償却資産取得奨励金33件の合計43件「大口町内企業再投資促進補助金（愛知県に20年以上立地しつつ大口町に10年以上工場

等を立地する事業者が、新たに工場等を新增設する場合の補助金）」による利用は合計11件であった。

動向にあまり左右されない安定的な財源である。

問 企業誘致と都市計画マスタープランとの関係と、これからの方向性は。

まぢづくり部長 都市計画マスタープランにある工業ゾーンへの誘致を行ってきたが、令和6年度の当初予算で固定資産税額が、当初目標としていた額となったので、今後は、企業誘致、農業や商業などのバランスを考慮し、一度立ち止まって方向性を検討していく。



詳細はこちら
▼▼▼



令和6年3月定例会
一般質問（仙田議員）

総務建設常任委員会



2月4日に「コミュニティバスサポート隊」の皆様と活動の現状とバスのこれからについて意見を交わしました。バスの抱える課題解決に必要なことは、協力して町に要望していくことを確認しました。

町民の皆様との意見交換会

2月1日に「小中学校PTA役員」の皆様と、子育てサークル・リトルベアーズ」の皆様との2部制で、子どもを取り巻く環境や現状と課題、本町の子育て事業に対する要望等の意見を交わしました。

文教福祉常任委員会



広聴広報常任委員会

1月24日に「デジタル発信の活用を考える研修会」を開催しました。多様なSNSを使った議会活動の発信方法とそのメリット・デメリットを学び、グループワークを通して「何をどのように町民の皆様へ伝えていくか」を中心に活発な意見が出ました。SNSの活用は議員個人間で差があるものの、思いは同じであることを再認識しました。



町民の皆様にとさらに関心を持っていただくために

扶桑町議会議員の皆様が来庁

1月25日、扶桑町議会の議会だより編集特別委員会の皆様の行政視察受入れを行いました。

広報改革を目指している扶桑町議会が来庁され、議員自身の手で作成している本町の編集方法等を説明しました。



広報を使ったまちづくり

一般質問

酒井一平

大口町の魅力と今後の戦略とは

部長 町に誇りを持つ住民を増やしたい

問 本町では大口町の魅力は何と考えるか。

問 大口町のファンを増やす広報、若い世代の町民参加型の広報をしているのはごつか。

問 自慢できる大口町を作っていくことが結果的にシビックプライドの醸成につながるのではないか。

総務部長 五条

川の桜並木、小口城址公園をはじめとする史跡や堀尾吉晴公ゆかりの地としての歴史的魅力がある。また、昭和30年代からの企業誘致によるたくさんのお客様や各地域にスーパ―や病院も立地しており、緑豊かな田園風景も共存しているという点は、他に誇れる一番の魅力であると考えている。

総務部長 現在

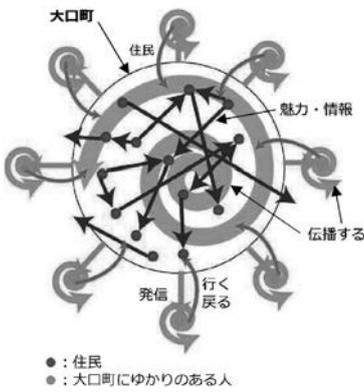
のところ特別な企画は検討していないが、大口町の魅力あるコンテンツを多くの方へ届けられるよう、現在ある情報発信媒体の特色を理解し、より効果的な活用をしていきたい。

総務部長 現在

町のプロモーションでは、大口町に誇りを持つ住民を増やし、一人ひとりが想いを発信することでその想いが広がっていく事を目指している。

この一連の活動で、大口町の魅力を知る住民や大口町にゆかりのある人が増え、情報交換が活発にされることが、大口町に誇りを持つことにつながり、大口町のために何かしたいと思うシビックプライドの醸成につながっていくものと考えている。

大口町のプロモーションのイメージ



詳細はこちら



令和6年3月定例会
一般質問(酒井議員)

